

北里大学病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (整理番号)	喉頭癌診断における声門と声門下部の明確な境界決定を目指した単施設後方視的研究 (B22-182)
当院の研究責任者 (所属・職位)	医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科 診療准教授 宮本 俊輔
他の研究機関 および 各施設の研究責任者	なし
本研究の概要・背景・目的	<p>喉頭癌が声帯（声門）より下方（声門下部）へ広がった場合は治りやすさや治療法選択に影響し、ステージが上がることで定められていますが、声門と声門下部の境界は明確ではありません。</p> <p>本研究は、声門と声門下部の境界をどことするのが適切であるのかを調べることを目的として、当院で喉頭癌の治療を受けた方を対象に調査を行います。</p>
調査データ 該当期間	2006年1月1日から2027年12月31日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さん	2006年1月1日から2024年12月31日までに当院で喉頭癌の治療を受けた方
研究の方法 (使用する試料等)	<p>利用する情報</p> <p>この研究では患者さんのカルテの診療情報を利用させていただきます。利用させていただく診療情報は次のようなものです。</p> <p>年齢、性別、現病歴、既往歴、身長、体重、病期、内視鏡検査、画像検査、治療内容、病理診断、治療後経過</p>
試料・情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
利用又は提供を開始 する予定日	利用又は提供開始予定日： 研究機関の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	北里大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学の医局研究費を使用します。利益相反については北里大学利益相反委員会で審査を受け、適切に管理されます。
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象とし</p>

	<p>ませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 所属・職位：北里大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科学 診療准教授 担 当 者：宮本(ミヤモト) 俊輔(シュンスケ) 電 話：042-778-8111 (代)</p>
備 考	